



古代湖であるびわ湖の歴史を聞いて授業が開始

## テーマ

Theme

フローティングスクール事前の出前講座

## 学校・園名

School name

日野町立桜谷小学校

## 講師等

Lecturer etc.

滋賀大学「環境学習支援士」会

## 実施日

Date

令和元年12月9日

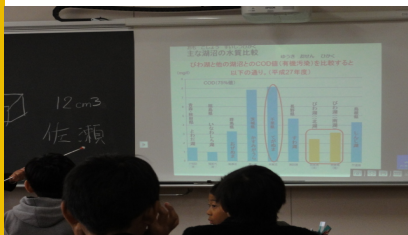
## 教科等

Subject etc.

総合的な学習の時間

## 授業

Class



フローティングスクール体験学習に向けての事前学習として「びわ湖の今と昔を学び未来を考える」連携授業が滋賀大学「環境学習支援士」会により実施されました。

前半の講義では、まずびわ湖の過去について400万年前から存在する世界でも珍しい古代湖であることや交通、食生活や環境と密接に関わってきた昔の暮らしについてクイズを交えて話していただきました。

次に、農業排水・工場排水・家庭排水による汚染については、農法の改善や下水道の整備などにより軽減してきたこと、漁獲量が激減している現状や外来魚や外来植物の脅威に晒されていることなど多岐にわたる話がありました。

後半のワークショップでは、4班に分かれ「自分たちでこれからも残していくべき」と考えるテーマを3項目選び、「水質保全」「固有在来種を守る」などに対して自分たちが出来ること、取り組まなければならないことについて話し合い、発表を行いました。

最後に講師から、「話し合いをして意見をまとめるときには、他人の意見を聞けたか、自分の意見が言えたか振り返りをしてください。大切なことなので忘れないでください。」また、「今日学習したことを参考にして、びわ湖のために、問題のあるところをみんなで考え行動しましょう。」とのメッセージで授業を終えました。

## 感想

Impression

## 児童より Impression from Children

- 昔はびわ湖でたくさんとれた魚が取れなくなったのは、水質汚染と外来魚の影響なので生活排水をあまり出さないようにしたい。
- クイズはだいたい正解できたけれど、知らないことが多かったので難しいところもあった。
- 外来種は減らさないといけないので、外来魚を釣ったらノットリリースの活動をします。

## 学校より Impression from school

- フローティングスクール体験学習の直前に開催していただき、今回学んだことがそのまま「うみのこ」体験学習に活かせる内容でしたので子供たちにとって有用な連携授業となりました。
- 5年生の知識に合わせたクイズや豊富な資料などを用意いただき、分かりやすい説明で授業をすすめていただきました。また、ワークショップで各班を回って、質問にも丁寧に答えていただき、アドバイスやヒントをいただき理解も深まり貴重な体験となりました。

## 講師より Impression from lecturer

- 前半のPPTでの話も後半の班別ワークショップも熱心に取り組み、うみのこ乗船に向けての意欲が伝わってくる授業でした。
- びわ湖からは遠い位置に立地している学校ですが、今回の授業をきっかけにしてこれからもさらにびわ湖に対する理解を深めていって欲しいと思います。